

※新規会員を募集しています。

岩手県農村振興技術連盟

趣 旨

「岩手県農村振興技術連盟」は、県内の産学官民の各分野における農業農村整備をはじめとする農村振興に携わる関係者で組織されています。

主な活動としては、農業・農村の更なる振興・発展に向け、研修会や会誌の発行などを通じた会員のスキル習得や情報共有の場の提供などがあります。

現在の会員数約 500 人は、全国の各地方連盟の中でも第 4 位の規模を誇っており、今後も、広く会員を募りながら、活動の活性化を図ってまいります。

本連盟の活動を紹介します。

★ 通常総会

例年、夏場に盛岡市内で開催しています。会員が一堂に会する場ということもあり、研修会等との同時開催も行っています。



★ 中堅技術者研修会

例年、秋頃に盛岡市内で開催しています。県内各ブロックから推薦いただいた会員から、その優れた技術力や取組事例等を発表いただき、会員の技術やスキルの底上げを図ることを目的としています。



★ 農政研修会

例年、冬場に盛岡市内で開催しており、農業農村整備にとらわれない幅広いテーマに沿った講師をお招きし、講演をいただいています。



【令和5年度の講演】

「食料安全保障と基本法農政の今後」

講師：一般財団法人食品産業センター
理事長 荒川 隆 氏

【令和5年度最優秀賞】

- ・ 高野・似田貝地区における低圧パイプラインの導入について
県南広域振興局農政部遠野農林振興センター 小笠原 大地 氏

【令和5年度優秀賞】

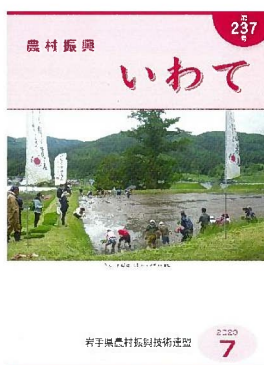
- ・ 大規模ため池改修工事の施工事例「岩崎農場ため池2期地区」
～既設堤体土を自然曝気し、再利用した盛立の施工事例～
株式会社佐藤組 三浦 学 氏
- ・ 山田北地区におけるほ場整備を契機とした地域づくりについて
沿岸広域振興局農林部宮古農林振興センター 佐々木 祐介 氏
- ・ 頭首工（ゴム堰）改修の取組事例について
県北広域振興局農政部農村整備室 佐藤 浩幸 氏
- ・ 人口減少社会におけるこれからの集落排水施設について
岩手県土地改良事業団体連合会 昆野 辰太 氏

★ 「農村振興 いわて」の発行 (年3回発行)

会員から寄せられる県内の農村振興に関する情報を会誌にまとめ、発行しています。

★ 「会員名簿」

会員の方々の名簿を作成し、配布しています。



主な掲載内容

巻頭言
最近の動き
事業報告
事例紹介
取組紹介
職場だより
業務紹介
ブロック研修報告
新人紹介
受賞団体の紹介
事務局からの報告



県庁・土地連

史跡盛岡城跡三ノ丸北西部
石垣修復工事の現場研修



一関

日本農業遺産に認定された
東稲山麓地域について(座学)

★ ブロック研修会（県内4会場）

技術力の向上と技術伝承を図ることを目的に、各ブロックでテーマを決め、講演や現地研修を開催しています。終了後の懇親会では、技術情報の交換や日頃の苦労話で盛り上がります。



盛岡

旧松尾鎮山
新中和処理施設の現地研修



奥州

胆沢第二・第四発電所の
発電施設等の現地研修

※写真は、令和5年度の開催状況の一部です。

全国農村振興技術連盟の活動と連携しています。

本連盟の会員は、全国農村振興技術連盟の会員にもないただくことで、全国規模で開催される研修会・セミナーへの参加が可能となることに加え、毎月発行される全国の情報を満載した会誌がお手元に送られます。

【会員になると】

- 農村振興に関する全国的な情報を満載した会誌が毎月送られます。

農地・水保全活動の全国的取組事例紹介されています。

- 『農業土木技術管理士』の資格更新や農業農村工学会のCPD単位の取得に役立つ研修会に参加できます。(東京)

§ 8月…サマーセミナー

(R5のテーマ:「農業・農村をめぐる諸課題〜食料・農業・農村基本法の検証を踏まえて〜」(オンライン併用開催))

§ 2月…東京フォーラム

(R5のテーマ:「災害を克服するために」(オンライン併用開催))

「多面的機能支払交付金制度」のリーダー育成研修の開催

全国農村振興技術連盟では、平成19年度から地域協議会のリーダーや活動組織のまとめ役等の皆様を対象に、毎年「多面的機能支払交付金制度のリーダー育成研修」を開催しております。

皆さんの「ここを知りたい」に対応した研修内容としておりますので、多面的機能支払交付金の関係者はもとより、農村振興に携わっておられる多くの皆様の御参加をお待ちしております。



水路補修研修の様子



鳥獣害対策研修の様子



自動草刈り機実演会の様子

会費（4月から翌年3月）

年間9,600円(月800円)

(うち4,500円は全国農村振興技術連盟の会費となります。)

※会費は「多面的機能支払交付金」の助成対象外となっておりますので、ご了承ください。

加入申込
・
お問合せ

岩手県農村振興技術連盟

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮2丁目10-1

水土里ネットいわて 総務課内

TEL 019-631-3200 FAX 019-631-3260

会員数の増加による体制強化に向けて

岩手県農村振興技術連盟



産学官民の連携による技術力の向上と共有の推進

- 我が国の食料供給基地としての重責を担う本県の農地・農業用施設を、良好な状態で維持しつつ、次世代に確実に継承することや、災害を未然に防止し安全で快適に暮らせる農村社会を形成すること等、農業農村整備が果たすべき役割は、ますます重要になってきています。
- 私ども「岩手県農村振興技術連盟」は、産学官民の連携のもと、農業農村整備に関する会員相互の技術力の向上と情報共有などを通じて、農業・農村の振興や発展に寄与することを目的としています。



各分野における会員勧誘による組織力の強化

- 当連盟の会員数は、年々減少傾向にあり、このままでは組織力が脆弱化し、その役割を十分に果たすことが出来なくなる恐れがあります。
- 当連盟としては、会員数の確保による組織力の充実を最重要課題ととらえ、下記のとおりそれぞれの分野で会員勧誘に向けた取組を強力に展開し、より一層の体制強化を図っていきたいと考えております。
- 事務局では、各地方幹事と連携しながら、会員確保に向けた取組を進めてまいります。会員の皆様におかれましても、御協力と御支援をお願いします。

分野名	会員勧誘に向けての取組み内容	
	第1段階	第2段階
一般会員	農地・水・環境保全向上活動組織のリーダー等の加入を促進	左記組織から複数名の加入を促進
土地改良区	全土地改良区からの加入を促進	1 土地改良区から複数名の加入を促進
土地連	技術系職員全員の加入を促進	事務系職員の加入を促進
建設業界	農業土木技術協議会の全会員の加入を促進	左記協議会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
測量設計業界	土地改良設計協会の全会員の加入を促進	左記協会の会員以外の方の加入とともに、各企業から複数名の加入を促進
農業公社	農業農村整備事業に関わる職員の加入を促進	技術系職員の加入を促進
市町村	全市町村からの加入を促進	1 市町村から複数名の加入を促進
大学	農業・農村の振興に関わる先生方(教授、准教授、講師等)の加入を促進	当連盟に興味を持っていただける学生へのPRと勧誘
県	農業農村整備に関わる技術系職員全員の加入を促進	農業農村整備に関わる事務系職員の加入を促進

入 会 届

令和 年 月 日

岩手県農村振興技術連盟委員長 様

岩手県農村振興技術連盟設立の趣意に賛同し、会員となることを申込みいたします。

記

勤務先			職名	
氏 名			印	
	郵便番号	住 所		電話番号
勤務先				
自 宅				